

# 1 論文発表 平成23年度(23.4.1~24.3.31)

No.	著者	題名・掲載誌
1	Oze T, Hiramatsu N, Yakushiji T, Mochizuki K, Oshita M, Hagiwara H, Mita E, Ito T, Fukui H, Inui Y, Hijioka T, Inada M, Katayama K, Tamura S, Yoshihara H, Inoue A, Imai Y, Kato M, Miyagi T, Yoshida Y, Tatsumi T, Kiso S, Kanto T, Kasahara A, Takehara T, Hayashi	Indaiction and limiation for aged patients with chronic hepatitis C in pegylated interferon alfa-2b plus ribavirin combination rherapy. J. Gastroentelol 2011,46 (4) 604-611
2	Oze T, Hiramatsu N, Yakushiji T, Mochizuki K, Imanaka K, Ymada A, Oshita M, Kaneko A, Hagiwara H, Mita E, Ito T, Nagase T, Inui Y, Hijioka T, Tamura S, Yoshihara H, Hayashi E, Imai Y, Kato M, Hosui A, Miyagi T, Yoshida Y, Ishida H, Tatsumi T, Kiso S, Kanto T, Ka	The efficacty of extended treatment with pegylated interferon plus ribavirin in patients with HCV genotype 1 and slow virologic response in Japan. J. Gastroentelol 2011,46 (7) 944-952
3	谷 奈緒子、高石健司、田村信司	ソナゾイドによるルーチン造影超音波検査 ソナゾイド造影超音波検査のルーチン化と肝がん診療にもたらす進歩 Innervision 2011,26 (8) 82-84
4	Oze T, Hramarsu N, Yakushiji T, Mochizuki K, Oshita M, Hagiwara H, Mita E, Ito T, Inui Y, Fukui H, Hijioka T, Katayama K, Tamura S, Yoshihara H, Inoue A, Imai Y, Hayashi E, Kato M, Hosui A, Miyagi T, Ishida H, Yoshida Y, Yatsumi T, Kiso S, Kanto T, Kasahara A,	Efficacy and re-treatment with pegylated interferon plus ribavirin combination therapy for patients with chronic hepatitis C in Japan. J. Gastroentelol 2011,46 (8) 1031-1037
5	Hiramatsu N, Inoue Y, Oze T, Kurashige N, Yakushiji T, Mochizuki K, Miyagi T, Tatsumi T, Kiso S, Kanto T, Kasahara A, Takehara T, Oshita M, Mita E, Hagiwara H, Inui Y, Katayama K, Tamura S, Yoshihara H, Imai Y, Hayashi N,	Efficacy of pegylated interferon plus ribavirin combination therapy for hepatitis C patients with normal ALT levels: a matched case-control study. J. Gastroentelol 2011,46 (11) 1335-1343
6	小倉智志、由良 守、阪本卓也、渡辺由佳、谷 奈緒子、山北剛史、山崎正美、西原彰浩、高石健司、三宅泰裕、森 浩志、田村信司	多発肝膿瘍を合併した小腸GISTの一切除例 癌と化学療法 2011,38 (12) 2375-2377
7	市川瑠美子、小室竜太郎、井端 剛、正田英雄、飯田さよみ	インスリン療法開始3ヶ月後に突然の血糖上昇とインスリン分泌枯渇を来たした2型糖尿病の1症例 糖尿病 2012,55 (1) 23-28
8	Oze T, Hiramatsu N, Song C, Yakushiji T, Iio S, Doi Y, Oshita M, Hagiwara H, Mita E, Ito T, Inui Y, Hijioka T, Tamura S, Yoshihara H, Inoue A, Imai Y, Hayashi E, Kato M, Miyazaki M, Hosui A, Miyagi T, Yoshida Y, Tatsumi T, Kiso S, Kanato T, Kashihara A, Hayashi	Reducing Peg-IFN doses causes later vitologic response or no response in HCV genotypel patients treated with Peg-IFN alfa-2d plus ribavirin. J. Gastroentelol 2012,47 (3) 334-342

No.	著者	題名・掲載誌
9	Takenobu Otomo, Takehisa Yamamoto, Yasuhiro Fujikawa, Rsunesuke Shimotsuji, and Keiichi Ozone	Elevated Bone Turnover in an Infantile Patient with Mucopolysaccharidosis II; No Association with Hyperparathyroidism Clin Pediatr Endocrinol 2011, 20(1)7-12
10	山本勝輔、山本威久、溝口好美、金野 浩、伊橋 舞、安西香織、酒井絵美子、高野美香、下辻常介	6、外来小児患者における新型インフルエンザへの麻黄湯投与結果 漢方と免疫・アレルギー 2011, 24 55-59
11	伊橋 舞、山本威久、山本勝輔、酒井絵美子、安西香織、中山尋文、高野美香、金野 浩、溝口好美、下辻常介	7、新型インフルエンザ肺炎で入院し、麻黄湯+オセルタミビル併用治療を行った小児の入院臨床経過に対する外来インフルエンザ治療の影響漢方と免疫・アレルギー 2011, 24 60-68
12	Hirofumi Nakayama, MD Takehisa Yamamoto, MD Mika Takano, MD Katsusuke Yamamoto, MD Yasuhiro Hujikawa, MD Saeko Morikawa, DVM Tetsuo Kase, PhD Tsunesuke Shimotsuji, MD	Alice in Wonderland Syndrome Caused by the 2009 Pandemic H1N1 influenza A Virus Pediatric Infections Disease Journal 2011, 30(8)725-726
13	山本威久	特集：子供の病気・大人の病気ー2 腎臓チャイルドヘルス 2012, 15(1)8
14	四宮 聡、梶原加代子、山口充洋、飯島正平	専従ICNを中心に、チーム医療の一環として活動する感染管理チーム CARLISLE 2011 2011, 15(4)4-6
15	四宮 聡、梶原加代子、飯島正平	感染予防対策の実践file-6 医療廃棄物の適正使用によるコスト削減 INFECTION CONTROL 2011 2011, 20(4)274-278
16	四宮 聡、飯島正平	ICN・看護師が取り組むSSI対策 INFECTION CONTROL 2011 2011, 20(8)80-81
17	四宮 聡、飯島正平	あなたならどう考える？症例から学ぶサーベイランス判定基準をつかった判定のポイント 症例判定④手術部位感染サーベイランス INFECTION CONTROL 2011 2011, 20(11)51-55
18	飯島正平	NST回診日誌 第13回今回のアドバイス「アルブミンが術後に低下していたら？①」 Naturition care(メディカ出版) 2011, 4(4)100-104
19	飯島正平	NST回診日誌 第14回今回のアドバイス「アルブミンが術後に低下していたら？②」 Naturition care(メディカ出版) 2011, 4(5)94-99
20	飯島正平	NST回診日誌 第15回今回のアドバイス「栄養指標としてのアルブミンを利用するには、どう理解すればよいのか？」 Naturition care(メディカ出版) 2011, 4(6)86-91
21	飯島正平	NST回診日誌 第16回今回のアドバイス「栄養指標としてトランスサイレチン(プレアルブミン)を利用するには？」 Naturition care(メディカ出版) 2011, 4(7)96-101

No.	著者	題名・掲載誌
22	飯島正平	NST回診日誌 第17回今回のアドバイス「投与熱量は計算式で画一的な設定をしない！—充足度と言う表現は使わない—」 Naturition care(メディカ出版) 2011, 4(8)94-99
23	飯島正平	NST回診日誌 第18回今回のアドバイス「主治医とNSTの関係」 Naturition care(メディカ出版) 2011, 4(9)96-98
24	飯島正平	NST回診日誌 第19回今回のアドバイス「NST加算における専任の条件と役割」 Naturition care(メディカ出版) 2011, 4(10)72-77
25	飯島正平	NST回診日誌 第20回今回のアドバイス「NST加算における専従・専任の研修規定」 Naturition care(メディカ出版) 2011, 4(11)84-88
26	飯島正平	NST回診日誌 第21回今回のアドバイス「カテーテル関連血流感染 (CRBSI) への誤解；その1」 Naturition care(メディカ出版) 2011, 4(12)98-102
27	飯島正平	NST回診日誌 第22回今回のアドバイス「カテーテル関連血流感染 (CRBSI) への誤解；その2」 Naturition care(メディカ出版) 2012, 5(1)80-85
28	飯島正平	NST回診日誌 第23回「末梢静脈カテーテル関連血流感染とは：その1」 Naturition care(メディカ出版) 2012, 5(2)84-88
29	飯島正平	NST回診日誌 第24回「末梢静脈カテーテル関連血流感染とは：その2」 Naturition care(メディカ出版) 2012, 5(3)82-87
30	四宮 聡、飯島正平	現場で即役立つ！感染対策パーフェクトガイド～手術部位感染対策～ Nursing Mook 66 2011, 45-48
31	Shigeyuki Tamura, Kazumasa Fujitani Yutaka Kimura Takeshi Tsuji jin Matsuyama Shohei Iijima Kentaro Inoue Kenji Kobayashi Hiroshi Furukawa the Gastrointestinal Cancer Chemotherapy Study Group	Phase II Feasibility Study of Adjuvant S-1 plus Docetaxel for Stage III Gastric Cancer Patients Curative D2 Gastrectomy Oncology 2011, 80, 296-300
32	四宮 聡、飯島正平	第1章手術看護のポイント ①手術室における感染対策 OPENURSING(オペナーシング) 2011, 臨時増刊, 38-45
33	四宮 聡、飯島正平	手術時手洗いとガウンテクニック OPENURSING(オペナーシング) 2011, 臨時増刊, 46
34	四宮 聡、飯島正平	洗浄・消毒・滅菌 OPENURSING(オペナーシング) 2011, 臨時増刊, 75

No.	著者	題名・掲載誌
35	小倉智志、由良 守、阪本卓也、 渡辺由佳、谷奈緒子、山北剛史、 山崎正美、西原彰浩、高石健司、 三宅泰浩、森 浩志、田村信司	多発性肝膿瘍を合併した小腸GISTの1例 癌と化学療法 2011, 38(12)2375-2377
36	三宅泰裕、加藤健志、池田公正、 三代雅明、阪本卓也、長瀬博次、 星 美奈子、土井貴司、間狩洋一、 大島 聡、飯島正平、黒川英司、 吉川宣輝	鼠径リンパ節転移を初発症状として診断された横行結腸癌 の1例 癌と化学療法 2011, 38(12)3391-2293
37	長瀬博次、岡田一幸、村田幸平、 村上昌裕、柳沢 哲、井出義人、 戎井 力、横内秀起、衣田誠克、 三上哲治	食道癌気管食道ろうに対しCover Stent留置によりQOLの改 善を認めた症例 癌と化学療法 2011, 38(12)2408-2410
38	土井貴司、黒川英司、星 美奈子、 阪本卓也、長瀬博次、三代雅明、 間狩洋一、三宅泰裕、大島 聡、 池田公正、飯島正平、吉川宣輝	両側肺に同時に存在した3病変（転移性肺腫瘍、原発性肺 癌およびテューモレット）を1期的に切除した1例 癌と化学療法 2011, 38(12)2197-2199 1
39	井端 剛、篠木敬二、畑 亜希子、 佐藤美幸、松岡美緒、飯島正平、 田村信司	寄稿・地域中核病院における患者栄養食事指導の現状と今 後の展望—内科医として、患者栄養食事指導に期待するも の 全国自治体病院協議会誌 2011, 49(11)104-108
40	東口高志、西山弘文、藤井 真、 伊藤彰博、加藤弘幸、飯島正平、 三村卓司	DSS4（機会誤嚥）、5（口腔問題）の患者に対する適切な栄養 管理法の模索—研究食の長期摂取例の検討—報告書 独立行政法人国立長寿医療研究センター「摂食嚥下障害に 係る調査研究事業」報告書 2012, 53-81
41	才藤栄一、柴田斉子、児玉佳之、 西山弘文、藤谷順子、須藤紀子、 藤井 真、中瀬 一、菊池 勤、 清水康裕、重松 孝、稲本陽子、 濱田芙美、伊藤友倫子、太田喜久夫、 小口和代、石川敦子、伊藤彰博、 藤井 航、加藤弘幸、尾関保則、 白木 亮、島崎 信、巨崎文子、 飯島正平、山中英治、糸田昌隆、 福田熊啓、三村卓司、有本之嗣、 岡本隆嗣、菊池暢之	摂食・嚥下障害の臨床的重症度分類を用いた摂食・嚥下障 害患者の分布、重症度調査 独立行政法人国立長寿医療研究センター「摂食嚥下障害に 係る調査研究事業」報告書 2012, 1-24
42	東口高志、児玉佳之、中島信久、 西山弘文、中瀬 一、菊池 勤、 清水康裕、重松 孝、森 直治、 和田陽介、石川敦子、伊藤彰博、 加藤弘幸、島崎 信、巨島文子、 飯島正平、山中英治、糸田昌隆、 福田能啓、三村卓司、岡本隆嗣、 菊池暢之、野上哲史	DSS4（機会誤嚥）、5（口腔問題）の患者に対する適切な栄養 管理法の模索—研究食と従来食のクロスオーバー比較—研 究結果報告書 独立行政法人国立長寿医療研究センター「摂食嚥下障害に 係る調査研究事業」報告書 2012, 25-51
43	三代雅明、飯島正平、間狩洋一、 加藤 文、阪本卓也、土井貴司、 星 美奈子、三宅泰裕、大島 聡、 加藤健志、黒川英司、吉川宣輝	胃空腸吻合術後化学療法により胃切除を施行し得た進行胃 癌の1例 日本癌局所療法研究会誌 2011, 38(12)2336-2338
44	阪本卓也、大島 聡、加藤健志、 飯島正平、黒川英司、吉川宣輝	家族性大腸腺腫症に合併した多発性十二指腸早期癌の1例 日本臨床外科学会 2011, 72(119)2857-2861

No.	著者	題名・掲載誌
45	中谷裕子、土井聖子、四宮 聡、 飯島正平	視野を広げる特集：化学療法/中心静脈栄養 目的別にポイントを押さえる！中心静脈ポートの管理と指導 プロフェッショナルがんナーシング 2011, 1(4)139-148
46	四宮 聡、飯島正平	化学療法/中心静脈栄養 目的別にポイントを押さえる！中心静脈ポートの管理と指導～感染～ プロフェッショナルがんナーシング 2011, 1(4)163
47	飯島正平	III病態別にみた輸液 No. 25No. Naの異常 輸液・栄養リファレンスブックー決定版ー（メディカルトリビューン） 2011, 編：福島亮治, 121-124
48	飯島正平	III病態別にみた輸液 No. 26No. 高Na血症、低Na血症の補正 輸液・栄養リファレンスブックー決定版ー（メディカルトリビューン） 2011, 編：福島亮治, 125-128
49	飯島正平	III病態別にみた輸液 No. 27No. Kの異常 輸液・栄養リファレンスブックー決定版ー（メディカルトリビューン） 2011, 編：福島亮治, 129-132
50	飯島正平	III病態別にみた輸液 No. 28No. 高K血症の補正 輸液・栄養リファレンスブックー決定版ー（メディカルトリビューン） 2011, 編：福島亮治, 133-135
51	飯島正平	III病態別にみた輸液 No. 29No. 低K血症の補正 輸液・栄養リファレンスブックー決定版ー（メディカルトリビューン） 2011, 編：福島亮治, 136-138
52	飯島正平、篠木敬二、佐藤美幸、 仲下知佐子、古里雅子、見戸沙織、 土井聖子、内海 司、日高久美、 小西永里子、井端 剛、金井秀行、 小室竜太郎	JCN特集・栄養サポートチーム加算開始1年経って見てきてきたこと・栄養サポートチーム加算新設のNST活動への影響と今後の方向性ー箕面市立病院の取り組みからー 臨床栄養 2011, 118(4)344-351
53	Hiroshi Imamura, Yukinori Kurokawa, Yoshimasa Tsujinaka, Kentaro Inoue, Yutaka Kimura, Shohei Iijima, Toshio Shimokawa, Hiroshi Furukawa,	Intraoperative versus extended antimicrobial prophylaxis after gastric cancer surgery:a phase 3, open-label, randomised controlled, non-inferiority trial Lancet Infectious Diseases 2012, 31, 1-7
54	飯島正平	VI. 経腸栄養の合併症とその管理2 消化器合併症 経腸栄養マニュアル（文光堂） 2012, 編：丸山道生、山東勤弥、保木昌徳, 263-271
55	飯島正平	外科系学会社会保険委員会連合・委員名・手術委員会 外保連試案 2012-手術・処置・生体検査・麻酔試案ーCDROM付ー（医学通信社） 2012, 編：外科系学会社会保険委員会連合, xi
56	金山完哲、上杉和弘、岡本恭典、 信貴経夫、津田隆之	特発性硬膜外膿瘍の1例 中部日本整形外科災害外科学会雑誌 2011,54(6)1251-1252
57	岡本恭典、金山完哲、上杉和弘、 信貴経夫、津田隆之	橈骨遠位端骨折術後に致死性肺血栓塞栓症を生じた1例 中部日本整形外科災害外科学会雑誌 2011,54(6)1185-1186

No.	著 者	題 名 ・ 掲 載 誌
58	高田 剛、石津谷祐、岡田宣之、 植田知博、井上 均、原 恒男	去勢抵抗性前立腺癌に対するFlutamideを用いたアンチアンドロゲン交替療法 泌尿紀要 2011, 57 (6) 291-295
59	湊 のり子、上阪裕香、山口唯一郎、 古賀 実、菅尾英木、木内 寛	男性不妊症例に発生した異時性両側性精巣腫瘍の1例 泌尿紀要 2011, 57 (8) 451-454
60	湊 のり子、高山仁志、宮川 康、 野々村祝夫、奥山明彦	鼠径部腫瘍を呈した後腹膜脂肪腫の1例 泌尿器外科 2011, 24 (9) 1549-1552
61	湊 のり子、山口唯一郎、古賀 実、 菅尾英木、星 美奈子、森 浩士	鼠径リンパ節転移を契機に発見された停留精巣固定術後の精巣腫瘍の1例 泌尿紀要 2011, 57 (11) 643-647
62	熊坂諒太、田中幹二、船水文乃、 福山麻美、横田 恵、山本善光、 尾崎浩士、水沼英樹	自宅で子癇発作を発症し、母体死亡に至った重症妊娠高血圧症群、HELLP症候群の1例 周産期医学 2011 ; 42 (4) :521-524
63	Sasamoto N, Tominatsu T, Nagamine K, Oshida M, Kashiwagi H, Koyama S, Kanagawa T, Arabori H, Tomiya Y, Kimura T,	Fetal and neonatal associated with anti-Jra. A case report showing a poorly hemolytic mechanism. J obstetrics and gynecological research 2011, 37 (8) :1132-1136
64	松下容子、田中幹二、 山本善光、尾崎浩士、 水沼英樹	帝王切開後の循環動態管理に苦慮したFontan手術後妊娠の1例 青森県臨床産婦人科医会誌 2011, 25 (2) 81-85
65	Miyoshi M, Ueda Y, Morimoto A, Yokoyama T, Matsuzaki S, Kobayashi E, Kimura T, Yoshino K, Fujita M, Enomoto T, Kimura T,	Salvage chemotherapy for ovarian carcinoma recurring of after consolidation chemotherapy with packitaxel. Anticancer research 2011, 31 (12) :4613.-4617
66	Hayashi M, Amemiya K, Miyamoto A, Sasamoto N, Yamamoto Y, Morishige K, Adachi K,	Therapeutic approach for recurrent cervical stenosis after conization by placement of Melecot catheter. J gynecological surgery 2012, 28 (1) :26-30
67	雨宮京夏、宮本 梓、佐々本尚子、 林 正美、山本善光、足立和繁	高齢者良性卵巣腫瘍患者に対する腹腔鏡下手術の有用性の検討 産婦人科の実際 2012, 61 (1) :40915
68	Masako Kanayama, Shintaro Kanayama MD, Bryan Kim MD, Tueng T. Shen, MD, PhD	Microkeratome-Assisted Lamellar Keratoplasty Using Frozen Tissue for Management of a Post-LASIK Corneal Stromal Scar. Japanese Journal of Ophthalmology 2011, 55 (4) 420-422
69	Shintaro Kanayama MD, PhD, Masako Kanayama MD Bryan Kim MD Tueng T, Shen MD, PhD	Hstological Study of Graft Failure In AlphaCor Transplantation International Ophthalmology 2011, 31 (6) 501-504
70	水谷光、長瀬 清、四宮 聡、 折田睦子	日本手術医学会創立30周年記念事業による米国の手術部での研修 麻酔 2011 ; 60 (11) 1342-1346
71	四宮 聡、佐藤久美子、飯島正平	適正な予防的抗菌薬投与のために実施した看護師の介入ー予防的抗菌薬の投与遵守からー 手術医学2011 ; 32 (3) : 230-233
72	水谷光、四宮 聡、長瀬 清、 折田睦子	米国の材料部を視察して 医機学2011 ; 81 (6) 2011 : 45-49

No.	著者	題名・掲載誌
73	松岡美緒、飯島正平	症例：局所進行直腸癌 術後合併症により嚥下障害、耐性菌持続感染、ADL低下を来した症例へのチームによるアプローチ Nutrition Care 2012 ; vol.5(2) 125-132